
注意


可燃性注意

・本商品はポリカーボネート製です。走行直後のエンジンやエキパイ、マフラー付近に近づけると変形します。また、ポリカーボネート自体も可燃性素材ですので火に近づけないでください。



その他

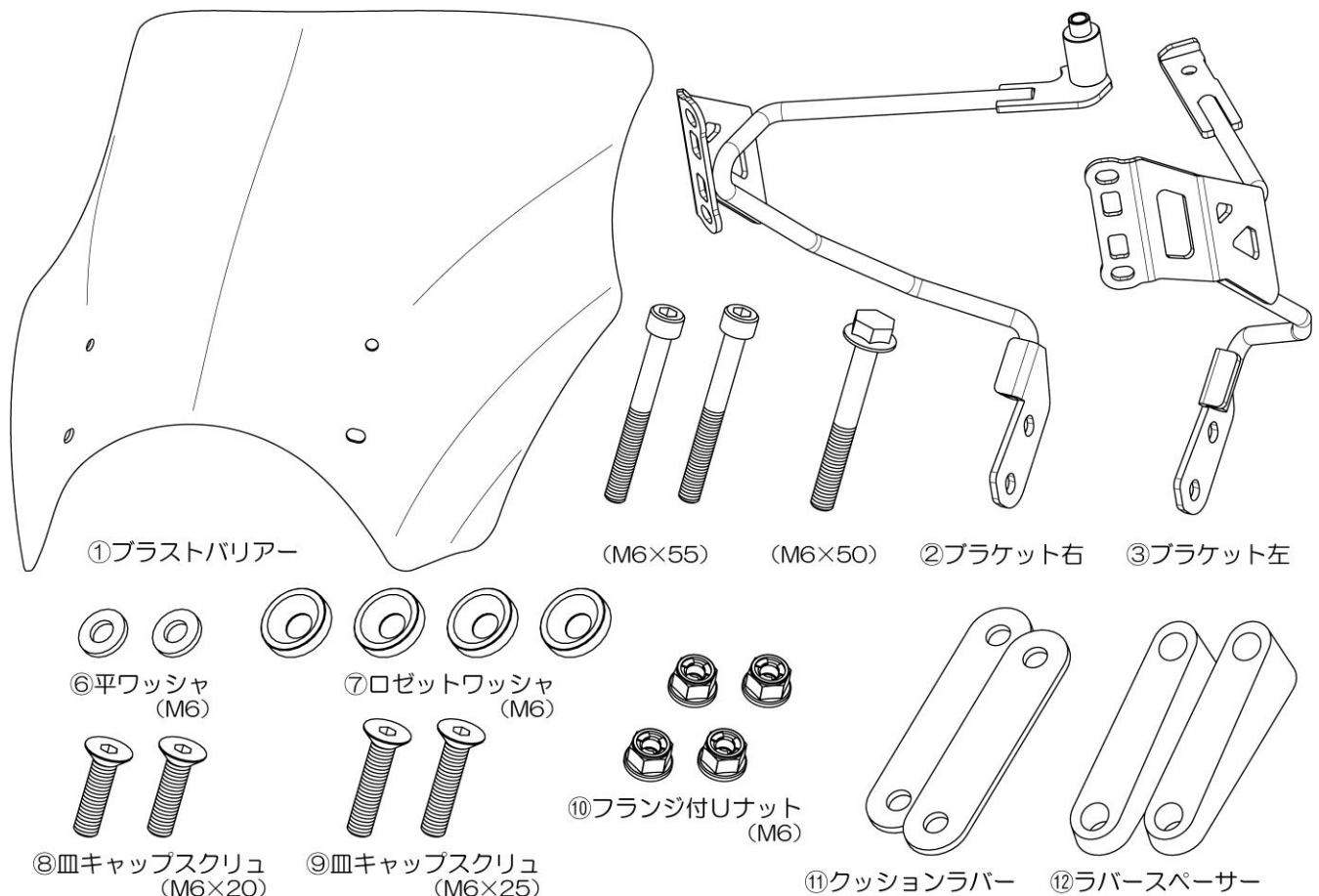
- ・本商品を取り付ける際は、車両にキズがつかないようにウエスなどで保護してから作業してください。
- ・本商品を取り付ける際には所定トルクで確実に締め付けてください。特にプラストバリアーを締め付ける際はオーバートルクに注意して取り付けてください。締め付けすぎるとプラストバリアーの破損や変形の原因となる場合がございます。※プラストバリアーの締め付けは構造上、トルク管理ができません。締め過ぎに注意して固定してください。
- ・本商品は、商品の製造方法と車体の組み付け個体差により、商品のカットラインと車体側のラインは完全には合いません。あらかじめご了承ください。
- ・本商品は純正の状態を基準に設計しております。そのためハンドル周辺を変更されている場合は取り付けできない場合がございます。
- ・アイドリング時や走行時にプラストバリアー本体が振動で振れる場合がありますが、異常ではありません。
- ・本商品の取り付け時に外した純正部品は紛失しないように十分にご注意してください。
- ・走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を必ず点検してください。異常があった場合は商品の使用、または車両の走行を中止し、認証工場や販売店へご相談してください。
- ・本商品は予告なしに価格や仕様を変更する場合がございます。また文中にご紹介した商品についても同様です。あらかじめご了承ください。
- ・【商品の手入れ方法】⇒水をかけて表面のほこりや砂を洗い流した後、柔らかいスポンジ等で水と中性洗剤を含ませてやさしく洗ってください。洗剤は水で洗い流してください。シンナーや、溶剤を含む化学薬品等の使用は、変形、歪み、破損の原因となりますので絶対に使用しないでください。

本商品の特徴

- ・プラストバリアーと専用ブラケットがセットになった車種専用キット。
- ・GB350 GB350 S の両車に対応した専用設計のフレームを採用。
- ・プラストバリアーの素材には衝撃に強く弾力性のあるポリカーボネート製を採用。

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	プラストバリアー	※26374 : スモーク	1	⑦	ロゼットワッシャ	M6	4
	プラストバリアー	※26375 : クリア		⑧	皿キャップスクリュ	M6×20	2
②	ブラケット右		1	⑨	皿キャップスクリュ	M6×25	2
③	ブラケット左		1	⑩	フランジ付Uナット	M6	4
④	キャップボルト	M6×55	2	⑪	クッションラバー		2
⑤	フランジ付ボルト	M6×50	1	⑫	ラバースパース		2
⑥	平ワッシャ	M6	2				



取付方法

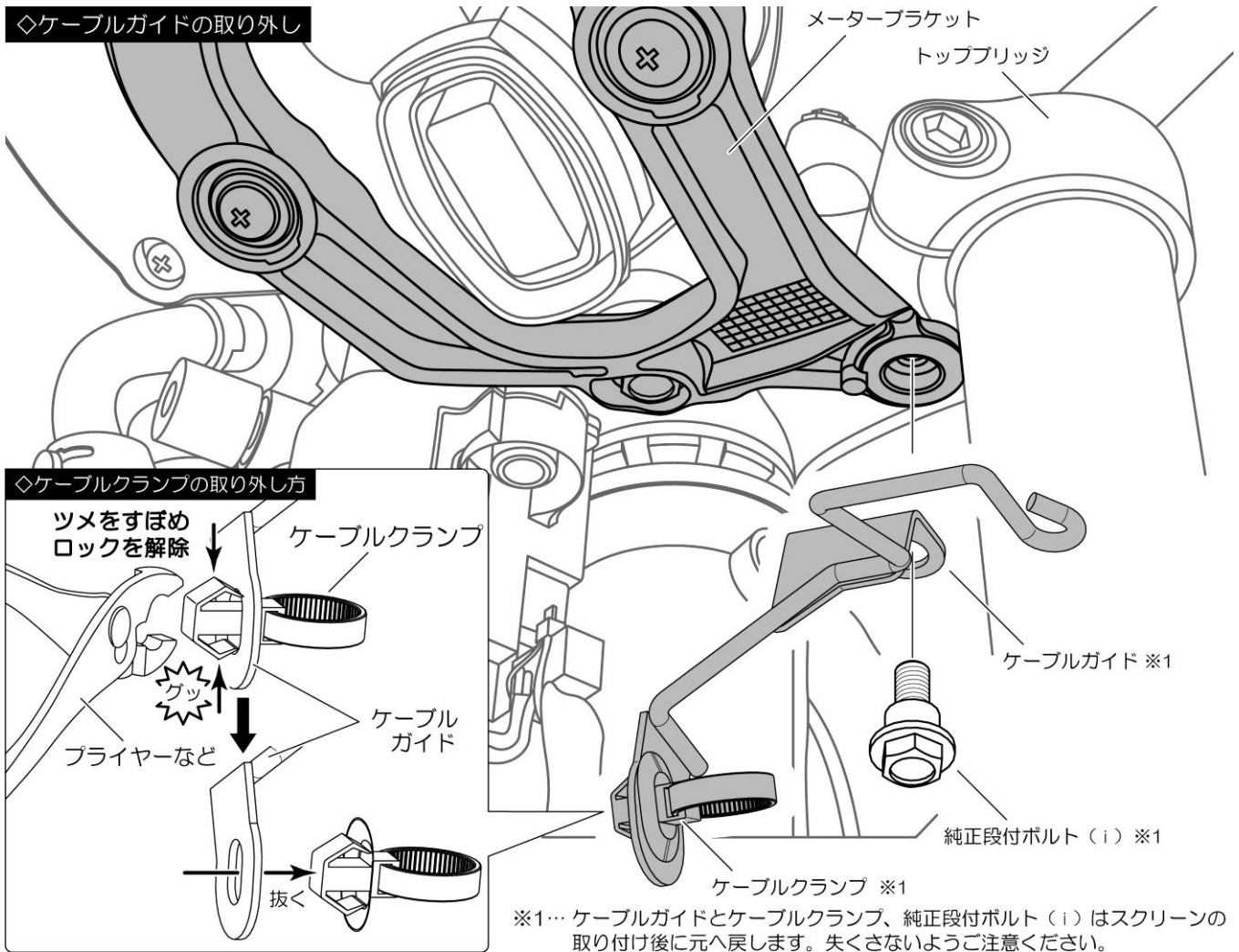
【作業前の注意事項】

- 本書は GB350 (21) の車両をベースにご説明しております。車両年式や排気量の違いにより、異なる取り付け方法になる場合がございます。この車両以外は本取扱説明書を参考にお取り付けをお願いします。
- 純正部品の取り外し、取り付けについては各メーカー発行のサービスマニュアルを参照して正しく行ってください。
- 作業を始める前に周囲の安全を確保し、安定した場所でリアスタンドやフロントブレーキロックなどを使い車両を安定させ車両の転倒や怪我などに十分注意して作業を行ってください。

01. ケーブルガイドの取り外し

- ヘッドライトケースなどにキズが付かないよう、周囲をウエスなどで保護してください。
 - トップブリッジ裏からケーブルガイドを固定している純正段付ボルト (i) を外します。
 - ケーブルガイドからケーブルクランプを外し、ケーブルガイドを車両より外します。
- ※この作業は手順 O2 で取り外す「純正段付ボルト (ii)」にアクセスするための作業です。直接外せる場合は手順 O2 へ進んでください。

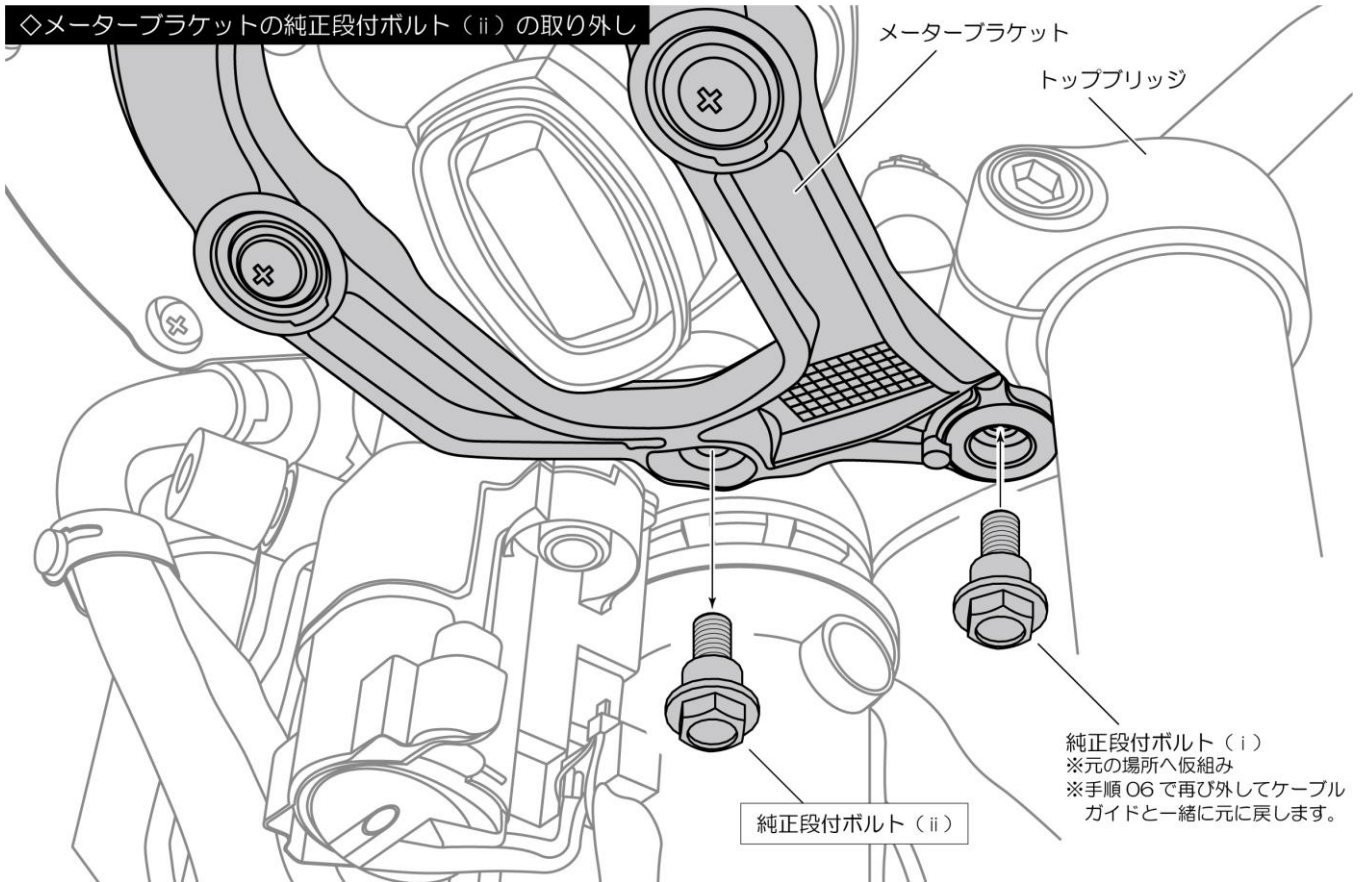
◇ケーブルガイドの取り外し



02. メーターブラケットを固定している段付ボルト (ii) の取り外し

- ケーブルガイドを固定していた純正段付ボルト (i) を元の位置へ仮組みします。
※外したまま作業を進めると、メーターが脱落します。
- イラストを参考にメーターブラケットを固定している、もう一つの純正段付ボルト (ii) を取り外します。この時、クラッチケーブルやハーネス類は作業の邪魔にならないように、避けてください。

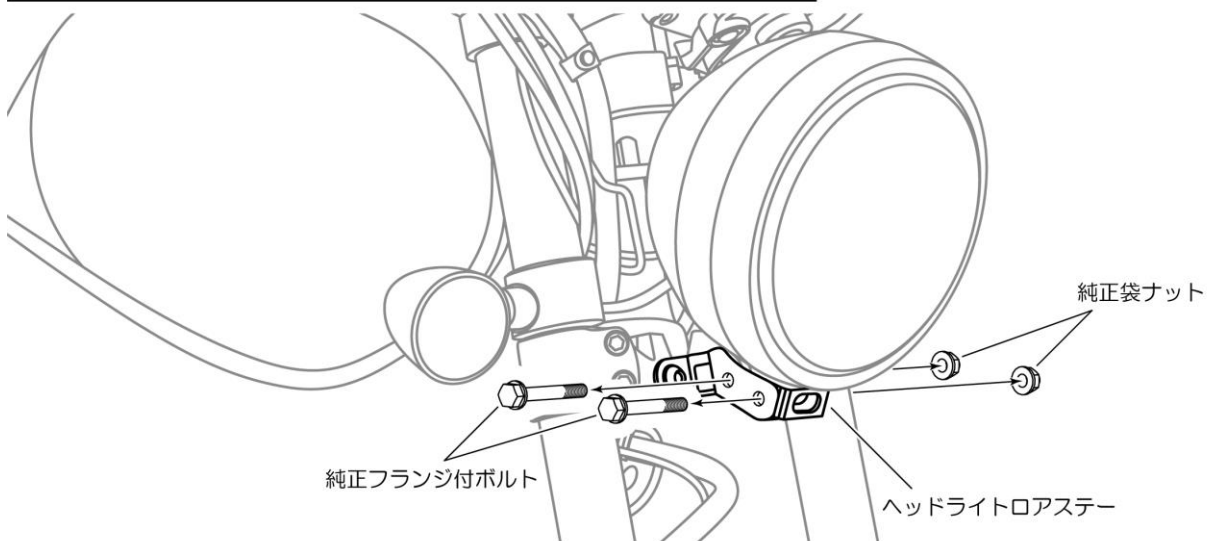
◇メーターブラケットの純正段付ボルト (ii) の取り外し



03. ヘッドライトロアステーのボルト&ナットの取り外し

- イラストを参考にヘッドライトロアステーの純正フランジ付ボルト (2本) と純正袋ナット (2個) を取り外します。

◇ヘッドライトロアステー固定の純正フランジ付ボルトと純正袋ナットの取り外し

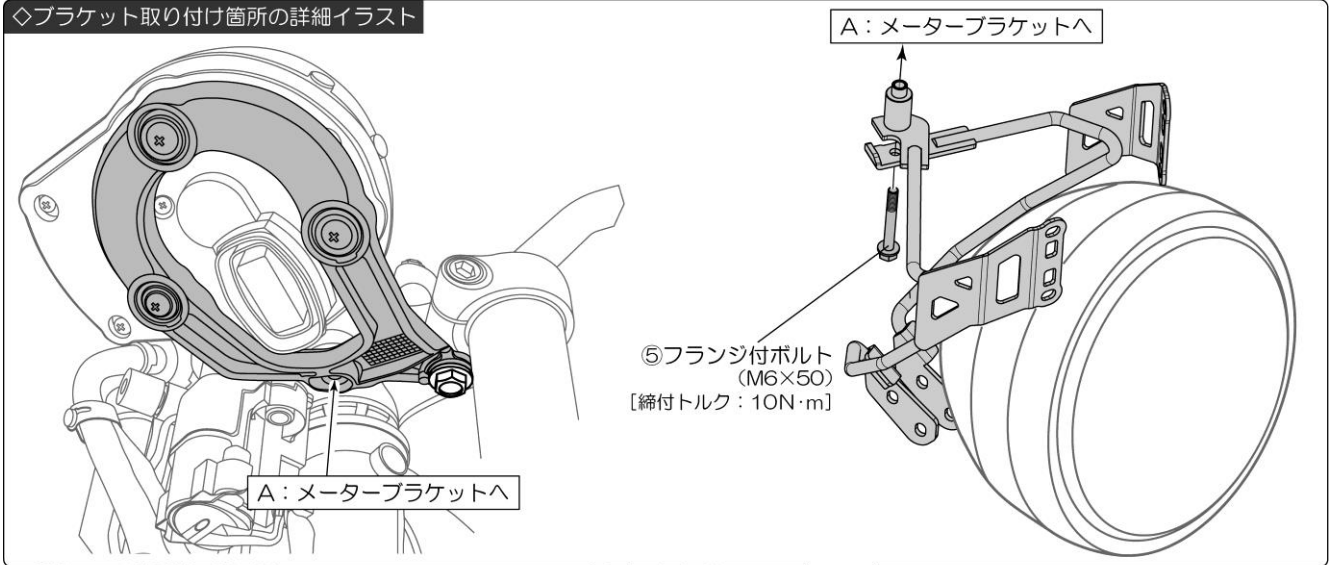


※ヘッドライトを固定しているボルトを外すため、光軸がズれる場合があります。スクリーン装着後に必要に応じて、光軸の調整を行なってください。

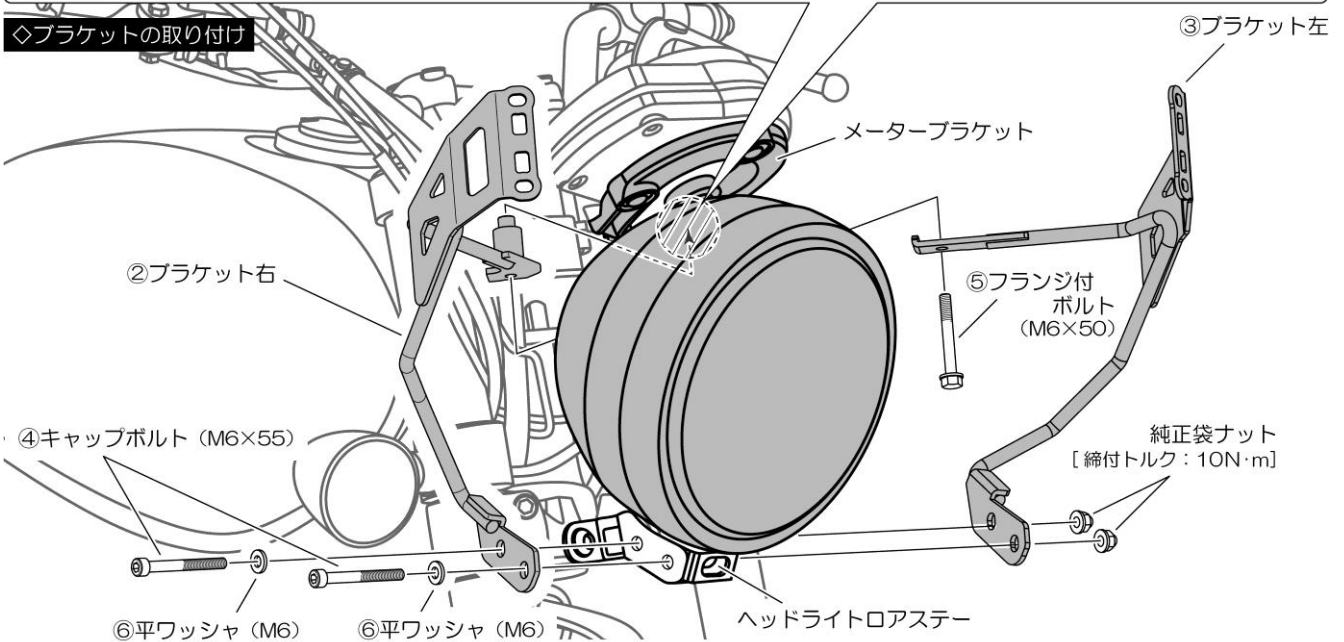
04. ブラケット左右の取り付け

- 手順02でメーターブラケットより取り外した純正段付ボルト(ii)の位置へ、②ブラケット右と③ブラケット左、⑤フランジ付ボルト(M6×50)を使って仮締めします。
- 手順03でヘッドライトロアステーより取り外した純正フランジ付ボルトと純正袋ナットの位置へ、②ブラケット右と③ブラケット左、④キャップボルト(M6×55)、⑥平ワッシャ(M6/2枚)、袋ナット(2個)を使って仮締めします。
- 各部に無理な力が掛からないよう所定トルクで締め付けます。

◇ブラケット取り付け箇所の詳細イラスト



◇ブラケットの取り付け

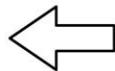


05. スクリーンの角度と部品の選択

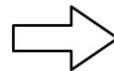
- イラストを参考に①プラスチックバリアーの角度と⑪クッションラバー、⑫ラバースペーサーの組み合わせを選択します。

◇スクリーンの角度調整の方法と部品の選択

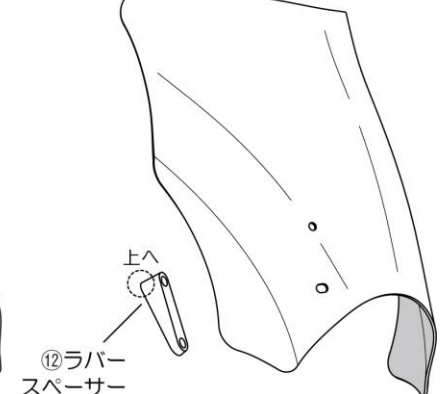
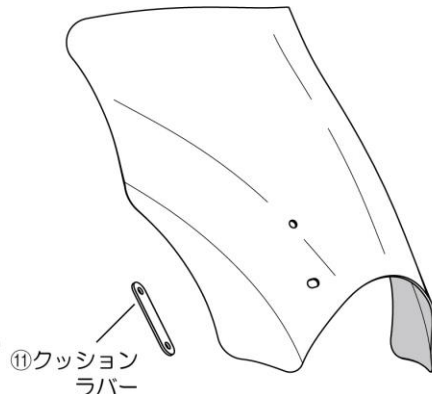
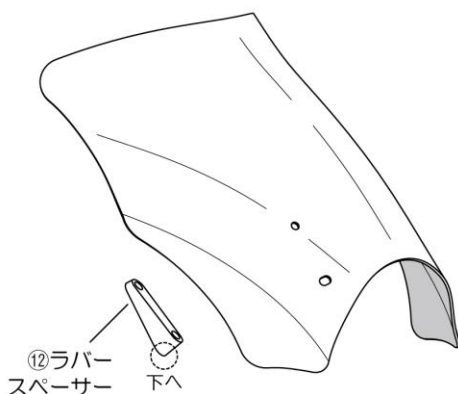
スクリーンを「倒す」場合



スクリーン角度
【標準】



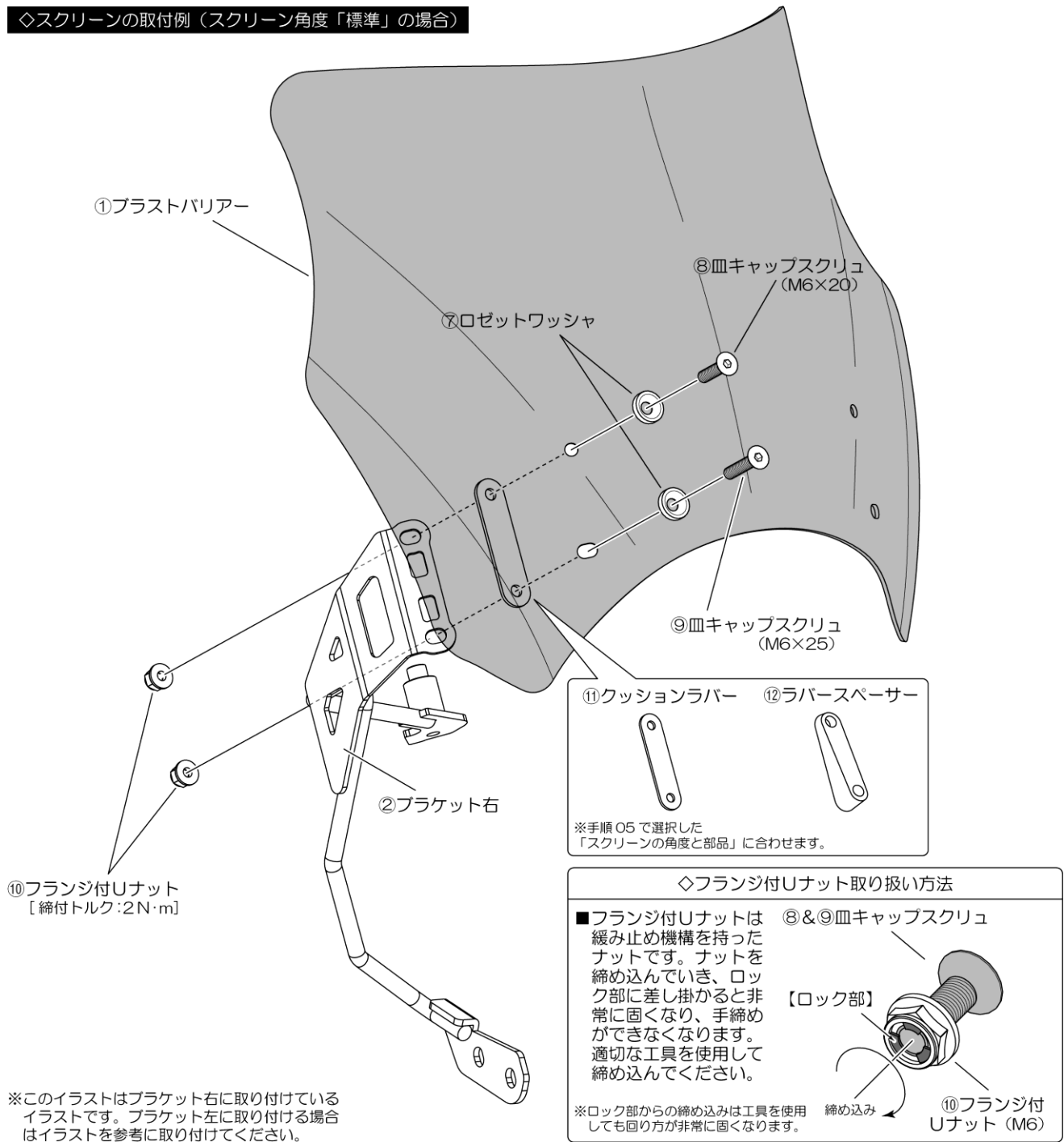
スクリーンを「起こす」場合



06. スクリーンの取り付け（スクリーン角度「標準」）

- ・イラストを参考に②ブラケット右に①プラストバリアーと⑦ロゼットワッシャ（2個）、⑧皿キャップスクリュ（M6×20/1本）、⑨皿キャップスクリュ（M6×25/1本）、⑩フランジ付Uナット（M6/2個）、⑪クッションラバーを使い仮組みします。
- ・③ブラケット左も同様に取り付け、各部に無理がないよう締め付けて行き所定トルクで固定します。
- ・手順02で仮組みした純正段付ボルト（ii）を一度外して、手順01で外したケーブルガイドとケーブルクランプを元に戻します。

◇スクリーンの取付例（スクリーン角度「標準」の場合）



※このイラストはブラケット右に取り付けているイラストです。ブラケット左に取り付ける場合はイラストを参考に付けてください。

07. 点検作業

- ・ハンドルを左右にきって接触する部分がないか、ケーブル類やスロットルなどがつぶされたり無理に引っ張られていないか、運転操作に影響がでないか各部を点検してください。異常がなければ車両の固定を解除して作業は終了です。

■商品保証について

商品保証とは、通常のご使用において材料または製造上の不具合に起因する故障等が起きた場合、保証規定の範囲において無償修理または交換をお約束するものです。

1. 保証期間は使用回数に関わらず、ご購入日から1年間となります。
2. 保証を受ける場合には、お買い上げ日が証明できる書面（レシートなど）が必要となります。

※保証の対象は、新品かつ正規販売店でのご購入品に限ります。個人売買や中古品、インターネットオークションでの購入品は保証の対象外となります。

3. 下記のアドレス（またはQRコード）より、保証規定の詳細をご一読の上、ご理解・ご承諾ください。

デイトナ保証規定

<https://www.daytona.co.jp/warranty/index.php>

※保証を受けるご連絡を持って、保証規定にご同意いただいたものとみなします。



■保証修理のお受付について

お買い上げ日が証明できる書面をご用意の上、購入店もしくは当社までご連絡ください。

インターネットお問合せ

<https://www.daytona.co.jp/contact/form.php>



東証JASDAQ上場

株式会社 **デイトナ**

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805

<https://www.daytona.co.jp>



本取扱説明書の内容の一部、または全ての無断転載を禁止